感染状況・医療提供体制の分析（7月14日公表）

【岡山県専門家有志】
（東京都統括コメント参照）
詳細

区分	モニタリング項目（公表の前週（月～日）の合計）		前回の数値（7月3日公表）6月23日～6月29日	現在の数値（7月10日公表）6月30日～7月6日	前回との比較	分析コメント
感染状況	① 定点当たり患者報告数（注：報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。）	報告数	54人	56人	→	感染状況コメント：レベル1．感染者数は一定程度にとどまっている
		定点当たり数	1.08人	1.12人	→	定点当たり新型コロナウイルス感染症（COVID-19）報告数は1.12人と変わらず。全国的に感染者数はやや増加傾向にあり、今後増加が予想される。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 COVID-19による入院患者は多くはない。少ないが、重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 百日咳が流行しており注意が必要。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。伝染性紅斑も多く、ヘルパンギーナ増加中。
		報告数に占める60歳以上の割合	40.7%	32.1%	↘	
	② 保健所別定点当たり患者報告数（注：定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用）	岡山市保健所	0.83人	0.89人	→	
		倉敷市保健所	1.67人	1.92人	↗	
		備前保健所	0.75人	0人	↘	
		備中保健所	1.60人	1.80人	↗	
		備北保健所	1.50人	1.50人	→	
		真庭保健所	1.00人	0.50人	↘	
		美作保健所	0人	0.20人	↗	
入院状況	③ 入院患者数（入院基幹定点サーベイランスより）		2人	2人	→	
	④ 人工呼吸器利用（入院基幹定点サーベイランスより）		0人	0人	→	

*入院状況については、基幹定点医療機関（5箇所）での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。